

Rotary Club Weekly Report



46期 クラブテーマ

「ロータリーを感・動しよう」

ロータリー活動に参加することにより、
ロータリーを感じ、行動し、感動する

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

写真：苗木城跡

～本日のプログラム～

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1. 開会点鐘 | 6. 食事と交歓 |
| 2. Rソング斉唱 | 7. 出席報告、スマイルボックス発表 |
| 3. ゲスト・ビジターの紹介 | 8. 委員会、幹事報告 |
| 4. 会長の時間 | 9. 臨時総会（前期決算報告） |
| 5. 会員慶事 | 10. 卓話の時間（新入会員スピーチ） |
| | 11. 閉会点鐘 |

～会場設営当番～

浅井達雄君 鷹見幸久君
佐古和也君 福田雅之君
*8月26日(月)まで

～出席報告～

7月29日(月)
会員総数 56名 免除者 4名
37/52 71.15%
補正出席率
7月22日(月) 80.39%

Coming Soon ～今後の例会プログラム～

- 8月12日(月) 法定振替休日（山の日振替休日）
8月19日(月) 納涼家族例会（執行部・管理運営常任、親睦委員会）
集合場所：にぎわい広場駐車場（ルビットタウン前）
8月26日(月) 通常例会（組織強化情報常任、R情報委員会）
「新入会員スピーチ」
例会前：例会研究会・理事会
9月2日(月) 9/19(木)へ移動（中津川RCとの夜間合同例会）

～他RC例会変更案内～

中津川RC 8/15(木)→8/13(火)
土岐RC 8/12(月)休会
瑞浪RC 8/9(金)盆休会
多治見リバーサイドRC
8/13(火)盆休会

Club&Local Events ～クラブ・地区の行事～

- 8月5日(月) 管理運営常任委員会（勝宗 18:30）
出席：管理運営常任委員・会長・幹事

～Rレートのお知らせ～

8月：1ドル108円
（参考）7月＝108円



前回、ホリエモンロケット MOMO3号機の打ち上げ成功と民間活力のお話をさせて頂きましたが、本日はその続きです。

従来、我が国のロケット開発は政府主導で、宇宙航空研究開発機構（JAXA）に毎年2,000億円近い予算が割り当てられ、民間企業と異なり資金が豊富にあります。その分、事業の採算性、効率性を高める発想は働きづらい感があります。国産H3ロケットの打ち上げ費用は約50億円。JAXAの手掛けるロケットの発射費用は中国、インド、ロシアなどよりも高いです。これに対して、ホリエモンロケットの打ち上げ費用は約5,000万円とH3ロケットの100分の1です。この激安ロケットの機能がさらに高まれば、我が国の宇宙ビジネスは大きく成長する可能性があります。

ISTに出資した堀江氏は「民間企業にとって採算性が重要。最低限の性能を備えた小型ロケットを運航できれば、従来よりもお金を掛けずに宇宙に行ける」という趣旨の発言をしています。世界的に小型ロケット開発が進む中、需要を取り込むには、コストと信頼性の確立が欠かせません。世界的な小型ロケットの開発競争に適応し、競争力を高めるには民間の活力を引き出す必要があります。「宇宙との距離を縮めたい」という思いに突き動かされ、限られた経営資源（ヒト・モノ・カネ）を最大限に発揮して小型ロケットの打ち上げ成功を実現したISTの活力には学ぶべき点が多いと思います。

企業が成長を実現するためには「アニマルスピリッツ（成長や富を追求する血気、野心）」が不可欠です。アニマルスピリッツの考えを提唱した英国の経済学者ジョン・メイナード・ケインズ氏は、成功や富を追求する人々の野心や血気が経済活動を活発化させ、成長を支えると指摘しました。

ホリエモンロケットが生みだされた背景には「ロケットを打ち上げ、宇宙をより身近にしたい」という堀江氏やISTのメンバーのアニマルスピリッツがあったのだと思います。 以上

～8月会員慶事～

◆会員誕生日

古川和博君	S23年8月3日
板頭鈔三君	S22年8月15日
板頭和彦君	S49年8月16日
小木曾孝司君	S9年8月17日
園原祐一君	S27年8月17日
河村良博君	S45年8月22日
勝野将史君	S44年8月23日
堀井弘之君	S38年8月27日

◆夫人誕生日

小栗洋子さん	8月5日
鈴木佐弥香さん	8月12日
二村智恵美さん	8月13日
赤座志寿子さん	8月15日
小林孝子さん	8月15日
勝野絵美さん	8月18日
丸山初穂さん	8月28日

～7月29日(月) 例会報告～ 「クラブ研修リーダーセミナー 報告」 古川和博R情報委員長

卓話の時間「6月市議を終えて」 吉村浩平市議 鷹見恵三市議



会長の時間：南会長



出席報告：園原委員長



スマイル発表：山下君



例会当番について：
安藤 副SAA



恵那山：梅雨あけ間近

セミナー報告 古川和博 R情報委員長（研修リーダー）



当日27日は、急に発生した台風6号が愛知県に直撃となってしまいました。私は、電車だと止まることもあると思い車で少し早めに出ました。やはり、名古屋市内に入ると風と雨が強くなり少し時間がかかりましたが、余裕をもって到着でき食事もとって名鉄グランドホテル11階、柏の間にて13時より出席者100名、辻ガバナーの点鐘で始まりしました。

地区情報研修、職業奉仕委員長11名、地区代表幹事とガバナー補佐15名に挟まれ、研修が始まりました。「ロータリーという組織とは、ロータリーの根幹である職業奉仕とは、例会とは、そしてロータリアンを育てることとは」新会員なら当然抱く疑問についての話が、辻ガバナー、木村直前ガバナー、刃田パストガバナーを中心に始まりしました。今年から各クラブに1名の研修リーダーを出すことになりました。

〈ロータリーの魅力がなくなっていますか?〉という観点から

- ・ロータリーの論理を見つめ直す。 ・クラブにもっと魅力をつける。
- ・早くからクラブリーダーを育てる。 ・グローバル補助金をもっと使う。
- ・周年事業以外にいろいろやっていけたら。 ・ロータリーは縦社会ではなく横社会でリーダーを立てることができる。 注：上下の関係ができてしまう。みんなが同一でやっていけるように。
- ・ロータリーの友情で許してもらおうというのは勘違いである。参加しても一言も話さず終わってしまうことのないよう、会員同士でもっと話し合いをして進めていく。
- ・クラブ間の親睦を会員有志でメイクアップする。
- ・会員の職場訪問を活発にし、卓話を多くの人にやってもう。

など、いろいろな意見が出ました。最後に、研修リーダーのご尽力に期待します。ということで、2時間しっかりと勉強させていただきました。

最後に私から、「来て・食って・帰る」の3Kはやめましょう。

以上

～スマイルボックス～

- ・古川和博クラブ研修リーダー（R情報委員長兼務）、7月27日に開催されましたクラブ研修リーダーセミナーに参加お疲れ様でした。クラブへのフィードバックと後ほどの報告よろしくお願ひいたします。本日は「6月市議会を終えて」吉村浩平市議と鷹見憲三市議から卓話をさせていただきます。吉村市議、鷹見市議、よろしくお願ひいたします。 **会長 南裕之 副会長 立木亮治 幹事 小木曾輝栄**
- ・7月27日台風6号が来る中名古屋名鉄グランドホテルにて地区研修リーダーの勉強に行ってきました。少しお時間を頂きお話をさせていただきます。 **古川和博**
- ・本日卓話させていただきますので、宜しくお願ひ致します。ニュースをお配りします。 **吉村浩平 鷹見憲三**
- ・米国女子レスリングナショナルチーム合宿、無事終える事ができました。1年後の本大会楽しみです。 **丸山充信**
- ・昨日開催させて頂きました、坂本夏まつりに関しまして、ご協賛頂きました坂本地区企業の皆様大変有難うございました。おかげ様で盛大に開催することができました。 **成木崇久 板頭和彦 二村国彦 鈴木欣也 小倉忠大**

本日の申告 24P 累計 208P

～ガバナー事務所・地区事務所
夏季休暇のお知らせ～

8月13日(火)～8月16日(金)

～中津川センターRC事務局
夏季休暇のお知らせ～

8月9日(金)～8月15日(木)

緊急連絡先：小木曾 幹事

2019-20年度 国際ロータリー第2630地区

「地区大会」ご案内

開催日：11月16日(土)・17日(日)

中津川センターRCは1日目16日(土)へ参加

記念講演：題「令和」改元の画期的な意義

講師：所 功 氏（京都産業大学名誉教授）

13:10 オープニング 13:30 開会点鐘・本会議・記念講演

17:00 閉会点鐘 17:30 R I 会長代理ご夫妻歓迎会

市政報告 ご挨拶（2019年・中津川市議会議員選挙お礼） 吉村浩平 市議



平成が終わりをつげ、2019年5月1日より新元号の令和となりました。中津川市においては、4月21日に市議会議員選挙が行われました。21名の定数に22名が立候補するという少数激戦と言われる選挙でしたが、皆様のご協力により3期目の当選を果たすことができました。

改めて心より御礼申し上げます。

その後、議会役職が決められる5月15日の臨時議会において、議員間での選挙を経て副議長に就任することができました。

その日からすぐにあいさつ回りが始まり、約2週間をかけて議長とともに関係の各市町村、県庁、各企業、各団体等を回りました。中津川市が関係する市町村が広範囲にわたっていることや、周辺の市町村の中津川のリニア駅に対する期待感は大変なものがあると感じました。

また、中津川市の「リニアのまちづくり構想」の中では、周辺部からの交通アクセス等のインフラ整備があげられていますが、さらに「住みたくなるまち」を目指すことが重要であると考えています。

中津川市では、昨年度中に新たな中心市街地活性化基本計画を策定し、国の認可を受けることができました。いよいよ今年度から詳細の設計等に移っていきます。

全国的な人口減少、少子高齢化の波は中津川市も例外ではありませんが、今後の楽しみも多あります。

皆様とともに、これからの中津川の新たな歴史を創ること・中心市街地の活性化を最重要課題とし、そこからの中津川市全体の発展を目指します。 以上

市政報告 市議会議員選挙の約束 鷹見憲三 市議



本日は貴重な時間を与えて頂きありがとうございます。

私は4月に挙行された市議会議員選挙では、幾つかのお約束を有権者の皆様に訴え5度目の当選をさせて頂きました。その一部をお話します。

① 中心市街地活性化問題の解決

平成24年に建設途中の図書館の建設が中止となり以来7年間、口惜しい思いで今日に至っております。時間は経っておりますが、何としてでも市議会議員の一人として中心市街地活性化のためには図書館建設の再開を願っております。

執行部は令和元年度の事業として、新町市有地（旧ユニー跡地）に中心市街地に賑わいを創るため建設中止時の基礎杭をそのまま活用し図書館機能を持った「複合ビル建設計画」を進めております。また、北側の中部電力跡地の買収、西側の洋菓子店ビルの買収も視野に入れ考えているようでございます。はっきりした方向性は今年度中に決まる予定でありますので期待をしております。

② 中津川斎場建設問題

新斎場建設には建設場所により20億円から30億円の多額な建設費を必要とするため、国・県などの補助金がないと実施が厳しい。有利な合併特例債を活用するためには、令和6年までに供用開始しなければならないため本年度中に場所の選定が必要となる。

昨年度、苗木地区で財産区の場所を活用して斎場を受け入れてもよい申し入れがあったが、地元の反対で断念。しかし、苗木区長会を中心に新たな場所（財産区）で調整中と聞いている。

③ リニアの見える丘公園

令和8年には中津川市はリニア中央新幹線岐阜県駅の開業と中部車両基地の建設が決まっていて、将来の中津川は明るい希望が持てる地方都市と考えています。

中津川市では岐阜駅周辺の区画整理、中央線の美乃坂本駅との接道、岐阜県は濃飛横断自動車道など着々と進んでいます。

一方、世界に一つしかないリニアの車両基地隣接で計画されている「リニアの見える丘公園」構想は地元観光産業にとって大変すばらしい計画と考えますが、車両基地隣接には大きな養鶏場があり、そこから出るアンモニアの匂いは観光客にとって不快感を与えるものと考えます。そこで、3年前から養鶏場の経営者と何度か話し合いをもっております中、良い場所があれば移転してもよいとの回答をしております。しかし、受け入れ先を探すのは大変困難な状況ではありますが、だめだだめだと言っているのは将来の中津川にとってよくないと考えます。どうか、皆さんのお力をお貸し頂ければありがたいと思っておりますので宜しくお願いします。 以上